

## 契約の内容（随意契約の場合の内容を含む）

製造船舶の名称	練習船 一式	
製造概要	<p>本船は、上記本校の教育方針、教育目標を踏まえて、学生が航海実習を通じて、席上課程で得た知識と実習実技を融合させ、世界で活躍できる優秀な海技士を養成することを目的とした練習船である。また、調査研究においては、5商船系高専練習船におけるシリーズ船の1隻として、連携して調査研究する設備を有していなければならない。加えて、近年の情勢を鑑み、船内の感染症対策を十分に行いつつ、災害に貢献できる災害支援機能を有していなければならない。災害支援機能とは、飲料水、食料、燃料、電気等の供給に留まることなく、被災者への衛生面（シャワー、仮眠、トイレ等）において貢献ができる設備及び簡易な医療設備を有していなければならない。特に衛生面における設備については、ジェンダーを含めたダイバーシティ（幼児、妊婦、性別、身体障害者、高齢者等）への配慮ができる設備を有していなければならない。</p>	
契約担当官等の氏名 並びにその所属する 部局の名称及び所在地	契約担当官等の 役職	事務部長
	契約担当官等の 氏名	渡邊一右
	所属する部局 の名称	独立行政法人国立高等専門学校機構 弓削商船高等専門学校
	所属する部局の 所在地	愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1000番地
契約年月日	令和4年7月12日	
契約の相手方の名称	三菱重工業 株式会社	
契約の相手方の住所	東京都千代田区丸の内三丁目2番3号	
契約金額（税込み）	金3,960,000,000円	
予定価格（税込み）	金4,524,003,000円	
製造場所	受注者船渠	
役務種別（全省庁統一資格）	物品の製造（船舶類）	
製造着手の時期	令和4年7月13日	
製造完成の時期	令和6年3月15日	

- ※ 1. 文部科学省が所管する公益法人と随意契約を締結する場合は、「当該法人に高専機構の常勤職員であったものが役員として、契約を締結した日に在職している人数」を追加して記入すること。
2. 随意契約の場合は、「落札率（契約金額を予定価格で除したものに100を乗じて得た率）」を追加して記入すること。